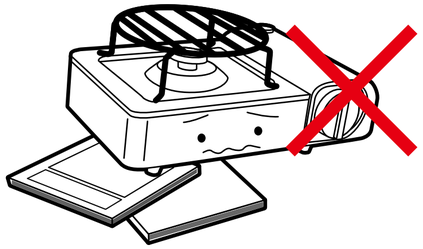
理科実験用ガスコンロを使う時の注意

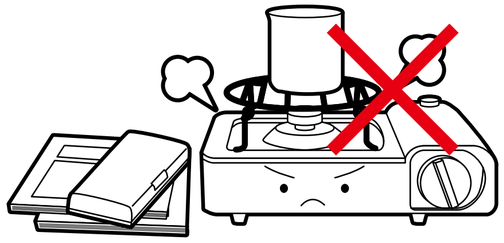
使う前に確認すること

- ガスボンベの切り込み（凹凸）を合わせて正しく取りつける

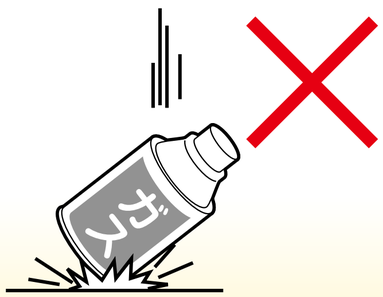
- 平らな場所に置く



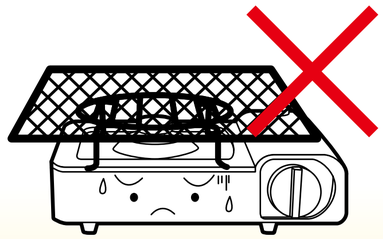
- 燃えやすいものを近くに置かない



- ガスボンベをたたいたり落としたりしない

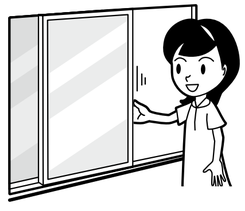


- ごとくより大きい金あみを使わない



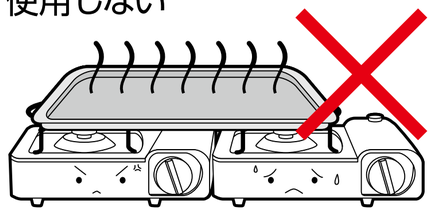
実験中の注意点

- 燃焼実験中は窓をあけて換気をおこなう

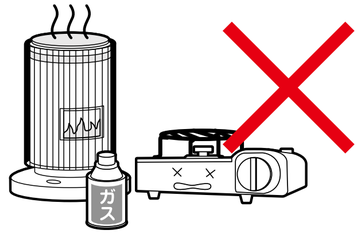


変なにおいがしたらすぐにガスボンベをはずす

- 2台以上のコンロを並べて使用しない



- 暖房機のそばや高温になる場所に置かない



- 使用しないときはガスボンベははずす

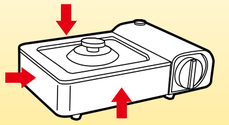
※ボンベの取りはずしは、先生の指導にしたがってください

理科教育を支援する
公益社団法人 日本理科教育振興協会
TEL. 03-3294-0715　ホームページ http://www.japse.or.jp

ご指導の先生へ

- コンロ使用後は、ボンベを取り外し、キャップをはめ、風通しの良い湿気の少ない40℃以下の場所に保管してください。
- ご使用されている理科実験用ガスコンロの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しい方法でご使用ください。
- コンロも経年劣化します。古いコンロ（10年が目安）を使用している場合、ガス漏れなどの事故が発生する危険性がありますので、本体に表示されている製造年月を確認してください。

※一般社団法人 日本ガス石油機器工業会 ホームページより引用



※3面のいずれかに貼付けられています。
（メーカーにより異なります）

製造年月の表示例

13.12－A0000000
AAAAAA　株式会社○○○○
総販売元　○○○○株式会社

製造年月の見方
13.12
西暦下二ケタ　月